

1.4.3 目標設定作業用紙(IT推進委員会)

目標設定作業用紙

行動計画	行動内容	Q、C、T	目標	何の状態	現状	目標値
きめ細かい市民サービスを向上する(窓口サービス) (基幹業務1/3)	市民への接客向上	Q	接客態度の改善による窓口での苦情件数の減少	年間苦情件数	?	90%減
			事務処理時間の短縮	1件あたりの事務処理時間	?	簡易(単純)な事務:30%減
	サービス場所・時間の改善	T	1回でできる手続きの増加	規則上複数来なければならない事務の把握	?	5%減
			2カ所以上回らなければ出来ない手続きの減少			
	サービスの幅の拡大	Q	市で処理できる事務の増加	市民生活に関連する事務で県・国で実施している事務の数(種類)	?	件数? 人数?
	十分な情報提供	Q	電子申請の件数の増加	電子申請数	4件(8/22～12/21)	種類? 件数?
	市民満足度の把握	Q	アンケートの回収率の向上	アンケート回収率	回収率:2%	回収率:30% アンケートチャンネル数? 窓口を持つ全課?
			アンケートを実施する窓口の増加	アンケート数(種類)		
				アンケート手段		

目標設定作業用紙

行動計画	行動内容	Q、C、T	目標	何の状態	現状	目標値
きめ細かい市民サービスを向上する(窓口サービス以外) (基幹業務2/3)	子育て支援の施策	Q	子育て支援の強化 ・待機児童の解消 ・「子育てが楽しくなる街」の実現	待機児童数 子育てステーションの開設数 子育て支援課の開設	430人 各課バラバラな対応 (学校教育部、児童、保健衛生…)	待機児童数を解消(430人分) 各ブロックの9ブロックに設置(新郷等) 子育て支援課の設置
	投票サービスの改善計画策定	Q	投票所の充実	地域ごとのどこの投票所でも可能	?	各ブロックの9ブロックの公共施設でどこでも投票できる投票所の設置
	高齢化に伴う支所業務の充実・拡大計画策定	Q	各支所への交通手段の利便性の向上	公共・民間バスの活用	? ?	コミュニティバス(公共)の拡充(支所ルートへの変更) 民間の路線バスの拡充(本数の増便)
	地域コミュニティの充実化計画策定	Q	「日本一のボランティアの街」の実現	市民の協働体制の確立	サポートステーションと各地区のボランティアがある	日本一のボランティアの街「川口市」
	学校の教育改革のための基盤の確立	Q	学校教育の充実	(教員)総合教育センターの開設を目指す (生徒)中・高一貫校の設置を目指す 教員の研修の充実	旧保健所を借りて実施 ないが検討中 旧保健所を借りて実施	教育センターの開設スタート(予算措置必要) 中・高一貫校の設置 教育センターの開設

目標設定作業用紙

行動計画	行動内容	Q、C、T	目標	何の状態	現状	目標値
高齢者・障害者施策を重点化する (基幹業務3/3)	人権が重視されている		はたらく場所がある	アンケート？	？	？
			はなす機会がある			
			自治体基本条例の制定	条例の制定状況	制定されていない	制定されている
			高齢者・障害者への偏見がなくなる	？	？	？
	福祉事業		自立健康者が多い	自立健康者の数？	？	？
			医療待ち時間が短い	医療待ち時間？	？	？
			施設待ち時間が短い	施設待ち時間？	？	？
	介護家庭支援		同居家族のケアも充分	？	？	？
			市民協働も充分	？		
	防犯・防災も対応		高齢者の事故が少ない	高齢者の事故数	？	？
			障害者の事故が少ない	障害者の事故数	？	？
			高齢者への虐待がなくなる	？	？	？

目標設定作業用紙

行動計画	行動内容	Q、C、T	目標	何の状態	現状	目標値
財政改革 (内部事務業務1/2)	歳出削減	C	歳出の圧縮	150億円を超える圧縮	毎年10%削減	150億円
		C	職員数の純減	200人の純減	新規職員数の抑制	200人
	歳入確保	C	税収の確保	毎年3億円程度	特別滞納整理担当の配置	15億円(5年間)
		Q	公有財産の売却	不用資産の売却を1億円継続	毎年1億円以上	5億円(5年間)
		C	使用料・手数料の適正水準の実現	近隣都市との比較による 受益者負担の適正化(35%アップ)	手数料150円	手数料200円
	最適予算	Q	予算の適正配分	行政評価基本指数のアップ	構築中の行政評価システムの導入	行政評価の実施率100%
				予算実績管理の厳格化		予算実績管理実施頻度(月次) 12回/年
			管理会計の導入による 経営情報分析力の強化	事業別損益管理の実施率100% 事業別投資対効果分析100%		
産業振興	Q	新規産業の創出	デジタル関連企業の誘致 による市産業の活性化		デジタル関連企業数の増加率30%	

目標設定作業用紙

行動計画	行動内容	Q、C、T	目標	何の状態	現状	目標値
組織・意識改革 (内部事務業務2/2)	組織改革の実現	T	内部管理業務に係る原課作業の効率化 (意思決定が迅速に出来る組織)	業務の見直し 業務フローの電子化 権限の見直し (決裁関係者の数)		作業完了時間30%削減 原課担当者の業務負荷削減率50%
	職員の意識改革の実現	Q	全庁的研修強化による意識改革推進 (職場研修の充実)	全庁的研修管理の強化	-	全庁的研修の50%増加(現在比) 研修管理の電子化率100% 全庁的研修実施満足化率70%
		Q	公募研修への移行	公募研修の参加者増加	-	公募研修参加者数50%増加

目標設定作業用紙

行動計画	行動内容	Q、C、T	目標	何の状態	現状	目標値
防災 (その他業務1/4)	防災対策が充実した安心・安全な街		建物倒壊の防止	震度6強を目標	木造 47,000棟 非木造 55,000棟	50%減
	防災設備の整備		総合防災施設の設置 避難所の充実	総合的耐震化 総合的耐震化	個別 耐震工事を実施中	50%の位置付け 100%
	防災訓練の充実		9地区での訓練実施	実施数	1地区で実施(連合)	100%
	高齢者・障害者防災対策		全町会で高齢者・障害者の実態を把握	把握中 町会ごとに65才以上の 方の居住地 障害者の居住地 有事の援助者指定中	1/3の町会	100%

目標設定作業用紙

行動計画	行動内容	Q、C、T	目標	何の状態	現状	目標値
防災・防犯対策を進める(防犯) (その他業務2/4)	市民、地域ぐるみの防犯対策の実現	Q	防犯パトロール参加者増加	パトロール参加者数 パトロール参加回数	要調査 要調査	3年後に倍増 3年後に倍増
			防犯パトロールカバー地域拡大	パトロール実施町会数	要調査(現状町会数は192)	3年後に全町会(192町会・自治会)の参加
			市民防犯ステーションの拡大	設置数 利用回数 サービス時間	現状なし 現状なし 現状なし	連合町会単位に設置(18連合町会)
			繁華街の治安の浄化	繁華街の犯罪件数	要確認(警察)	犯罪件数の半減
			JR・SR各駅周辺の治安の強化	JR・SR各駅周辺の犯罪件数	要確認(警察)	犯罪件数の半減
			街路灯の充実	街路灯未設置による危険箇所数	要調査	
	青少年の防犯対策の実現	Q	非行行動の減少	非行行動件数 非行行動実施人数	要確認 要確認	3年後に30%削減 3年後に30%削減
			青少年犯罪被害の減少	青少年被害件数 青少年被害者数	要確認(警察) 要確認(警察)	3年後に50%削減 3年後に50%削減
			安全な通学路の充実	通学路の危険箇所数	要確認	3年後に70%削減
	高齢者・障害者防犯対策の実現	Q	高齢者・障害者犯罪被害の減少	高齢者・障害者被害率 (高齢者の人数増により、被害件数の減少目標は設定しづらいため)	要確認(被害件数を警察に確認)	3年後に50%削減

目標設定作業用紙

行動計画	行動内容	Q、C、T	目標	何の状態	現状	目標値
都市整備 (その他業務3/4)	都市基盤整備計画(見直し)	Q	インフラにおける地域差の縮小	区画整備の実施率	要確認	10%UP(1事業開始)
				下水道の普及率	要確認	10%UP
				道路の整備率 (都市計画道路)	要確認	10%UP
	水質浄化計画	Q	公共下水道の整備	下水道の普及率	要確認	10%UP
				対象学校授業実施率	要確認	対象学校の授業を全校実施
				河川の浄化	協働での河川清掃	年4回
	公園整備計画	Q	公園の増設	公園設置率	1人当たり3.6㎡	1人当たり10㎡
				防災、遊水等の機能を持つ公園数	要確認	各地区に2公園
				指定管理者数	約16公園	50公園
				地域ボランティアによる管理数	約260公園	300公園

目標設定作業用紙

行動計画	行動内容	Q、C、T	目標	何の状態	現状	目標値
都市環境整備を進める (その他業務3/4)	郷土としての愛着の持てる 環境・共生都市の実現	Q	環境基本計画の施策推進の 指標をクリアする	64の環境指標	実現が足りていない	100%を目指す
	地球温暖化防止の推進	Q	地球温暖化防止を市民と協働で 推進する	エコライフデーの 参加者の拡大	H17年度 約37,000人	10% 5万人を目指す
			意思決定が迅速に出来る組織	KIDS' ISOの拡大 決裁関与者の数	現在まで、小学校5校実施	3年間で小学校 残り43校全て
	ゴミ問題の解決	QC	市民と協働してゴミの減量化を図る	コストの削減 ・有料化 ・分別の拡大 など	約70億 0円 11品目	ex. 10%削減 ?円 増やす
	公害問題の解決	Q	企業モラルの高揚	苦情相談数の減少	(月 件)	≠50%減